

# 大学としての戦略

芝浦工業大学は、教育、研究、イノベーションへの参画を三位一体で推進しており、人材育成を視野に入れた多様な産学連携活動を強力に展開し、科学技術立国日本の発展に貢献していきます。

## 三位一体

### 実践型人材育成を視野に入れた産学官民連携事業の強化を目指して

複合領域産学官民連携推進本部の設立理念は「社会に学び、社会に貢献する実践型人材育成を目指した産学官民連携の推進」にあり、その設立目的として、「実践型人材育成を共通の目的とした産学官民連携事業の強化」、

「産学連携研究ニーズの発掘と各教員のシーズとの組織的な対応力の強化」、

「産学連携の成果を教育・研究に反映するプログラムの構築」、「広域大学間連携を核とした、多分野産学連携による総合的な研究テーマの展開」、「知的財産権の取得支援・管理体制の強化と価値向上への組織的な対応力強化」の5つを掲げています。

これらを実現するために連携推進本部では以下に挙げる5つの事業を主に展開しています。

1. 広領域産業との連携のための複合領域・広域大学間連携
2. 地元中小企業との連携強化—地域の技術的課題の発掘と対応
3. 企業ニーズの調査と学内シーズとのマッチングによる産学連携共同研究の創出
4. 学生・研究者の企業インターンシップによる「ものづくりイノベーション」への参画
5. 実践型人材育成機能の連続性の確保

### 複合領域産学官民連携推進本部の体制

